

SONY®

HD ELECTRONIC VIEWFINDER

HDVF-200



電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

このオペレーションマニュアルには、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。**このオペレーションマニュアルをよくお読みのうえ**、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

OPERATION MANUAL
1st Edition (Revised 1)

Japanese/English

安全のために

電気製品は、安全のための注意事項を守らないと、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。
事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

4 ページの注意事項をよくお読みください。

定期点検をする

長期間安全に使用していただくために、定期点検を実施することをおすすめします。点検の内容や費用については、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

故障したら使用を中止する

ソニーのサービス担当者、または営業担当者にご連絡ください。

万一、異常が起きたら

異常な音、におい、煙が出たら



- ① 電源を切る。
- ② 電源コードや接続コードを抜く。
- ③ ソニーのサービス担当者、または営業担当者に修理を依頼する。

炎が出たら



- ① すぐに電源を切り、消火する。

警告表示の意味

オペレーションマニュアルおよび製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号



注意

行為を禁止する記号



禁止



分解禁止

目次

△注意	4
概要	5
各部の名称と働き	6
カメラ／カムコーダーに取り付ける	8
取りはずすときは	8
アイピース部を取りはずす	9
再び取り付けるには	9
マイクを取り付ける	10
画面や内部をクリーニングする	10
アイピース部を分解するには	10
特殊環境使用後のアフターケア	11
M52 規格の市販のパーツを取り付ける	11
仕様	12



下記の注意を守らないと、**けが**をしたり
周辺の物品に**損害**を与えることがあります。



分解禁止

分解しない、改造しない

分解したり、改造したりすると、感電の原因となります。
ビューファインダー内部の調整や点検を行う必要がある場合は、必ずソニーのサービス担当者にご依頼ください。



禁止

内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災の原因となります。
万一、水や異物が入ったときは、すぐにカメラ／カムコーダーの電源を切り、接続コードを抜いて、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。



禁止

油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所では設置・使用しない

上記のような場所で設置・使用すると、火災や感電の原因となります。



禁止

ビューファインダーの接眼レンズを太陽に向けて放置しない

太陽光が接眼レンズを通してビューファインダー内部に焦点を結び、火災の原因となることがあります。



禁止

太陽や輝度の高い光源にレンズを向けてアイピースを覗かない

目を痛める原因になります。

概要

HD エレクトロニックビューファインダー HDVF-200 は、ハイビジョンカラーカメラ／カムコーダー用の 2 型ビューファインダーです。

HDVF-200 には以下のような特長があります。

マルチスキャン

カメラ／カムコーダーからの制御信号により、これまでの 60i に加えて、24PsF や 50i などの各種フォーマットに対応します。

高性能ブラウン管

- クイックスタートタイプ（電源を入れるのと同程度に画像が現れます。）
- 高解像度
- 低フレア

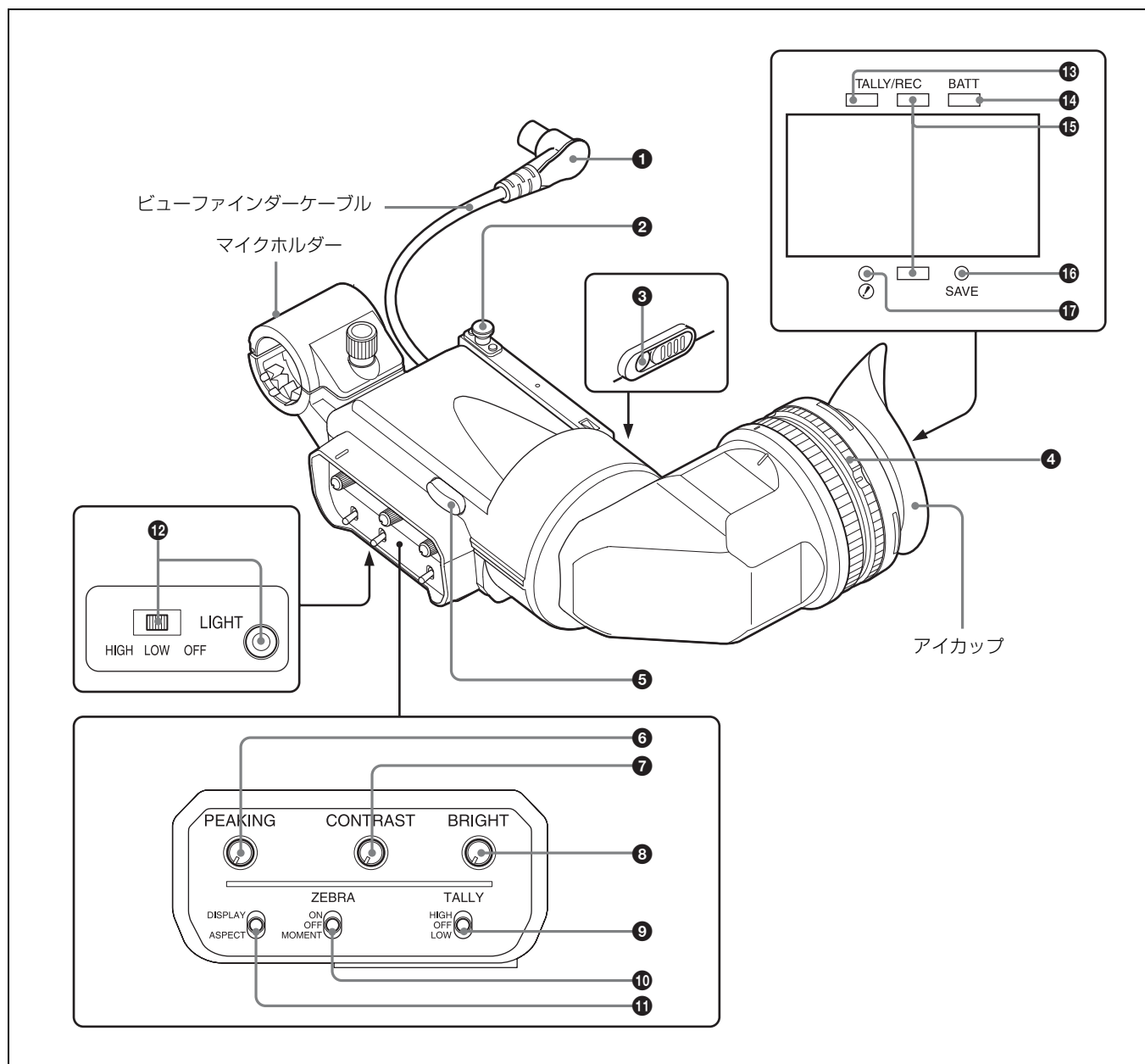
マーカー表示

カメラ／カムコーダー側で、センターマーカーやセーフティーゾーンマーカーなどのマーカー表示が ON に設定されている場合、本機のスイッチで、マーカー表示を ON/OFF できます。

着脱可能なアイピース部

アイピース部を取りはずして画面を見ることができます。また、画面やミラーにほこりが付着したときは、アイピース部を取りはずしてクリーニングすることができます。

各部の名称と働き



① コネクター

カメラ／カムコーダーの VF 端子に接続します。

② スライドストッパー

本機をカメラ／カムコーダーに取り付けて左右にスライドさせるとき、本機がカメラ／カムコーダーからはずれるのを防ぎます。

③ タリーランプ（後面）

カメラ／カムコーダーにタリー信号が入力されると点灯します。使わないときは、ふたを閉めて隠すことができます。

④ 視度調整リング

画面の映像が最もはっきり見えるように、このリングを回して視度を調整します。

⑤ タリーランプ（前面）

カメラ／カムコーダーにタリー信号が入力されると点灯します。使わないときは、TALLY スイッチ ⑨ を OFF にします。また、TALLY スイッチ ⑨ で明るさを調整できます。



⑥ PEAKING（ピーキング調整）つまみ

時計方向に回すと、画面の映像の輪郭が強調され、レンズのフォーカス合わせが容易になります。カメラ／カムコーダーの出力信号には影響しません。

⑦ CONTRAST（コントラスト調整）つまみ

画面のコントラストを調整します。カメラ／カムコーダーの出力信号には影響しません。

⑧ BRIGHT（明るさ調整）つまみ

画面の明るさを調整します。カメラ／カムコーダーの出力信号には影響しません。

⑨ TALLY（タリー）スイッチ

本機前面のタリーランプ ⑤ をコントロールします。

HIGH：タリーランプが明るくなる。

OFF：タリーランプが機能しなくなる。

LOW：タリーランプが暗くなる。

⑩ ZEBRA（ゼブラパターン）スイッチ

ゼブラパターンの表示をコントロールします。

ON：ゼブラパターンが表示される。

OFF：ゼブラパターンが消える。

MOMENT：ゼブラパターンが約 5 秒間表示されて消える。

⑪ DISPLAY/ASPECT（ディスプレイ／アスペクトコントロール）スイッチ

マーカー表示の ON/OFF および画面の表示比率を切り換えます。

DISPLAY：カメラ／カムコーダー側でマーカー表示の設定が ON になっているときは、スイッチをこの位置に押し上げるたびにマーカー表示の ON/OFF が切り換わります。

ASPECT：スイッチをこの位置に押し下げると、マスク表示の ON/OFF が切り換わります。

⑫ LIGHT スイッチとライト

レンズを照明するライトとそのコントロールスイッチです。

HIGH：明るくする。

LOW：暗くする。

OFF：消灯する。

⑬ TALLY（グリーンタリー）ランプ

カメラコントロールユニットから、グリーンタリー信号が送られてきたとき緑色に点灯します。

⑭ BATT（バッテリー）ランプ

カメラ／カムコーダーに接続したバッテリーの電圧が下がると赤色に点滅します。バッテリーが使用できなくなると点灯します。

動作中断を防ぐため、ランプが点滅を開始した時点で、すみやかにバッテリーを交換してください。

点滅を開始する電圧を、カメラ／カムコーダー側で設定することができます。

◆ 詳しくは、使用しているカメラ／カムコーダーのマニュアルをご覧ください。

⑮ TALLY/REC（レッドタリー／記録）ランプ

状況によって赤に点灯または点滅します。

点灯：

- 記録中
- カメラコントロールユニットから、レッドタリー信号が送られてきたとき

ご注意

点灯開始時に一瞬明るく点灯しますが、これは注意を促すためで故障ではありません。

点滅：カメラ／カムコーダーに取り付けた VTR がサーボロックしていないとき

◆ TALLY/REC ランプが点灯／点滅する状況について詳しくは、使用しているカメラ／カムコーダーのマニュアルをご覧ください。

⑯ SAVE（セーブ）ランプ

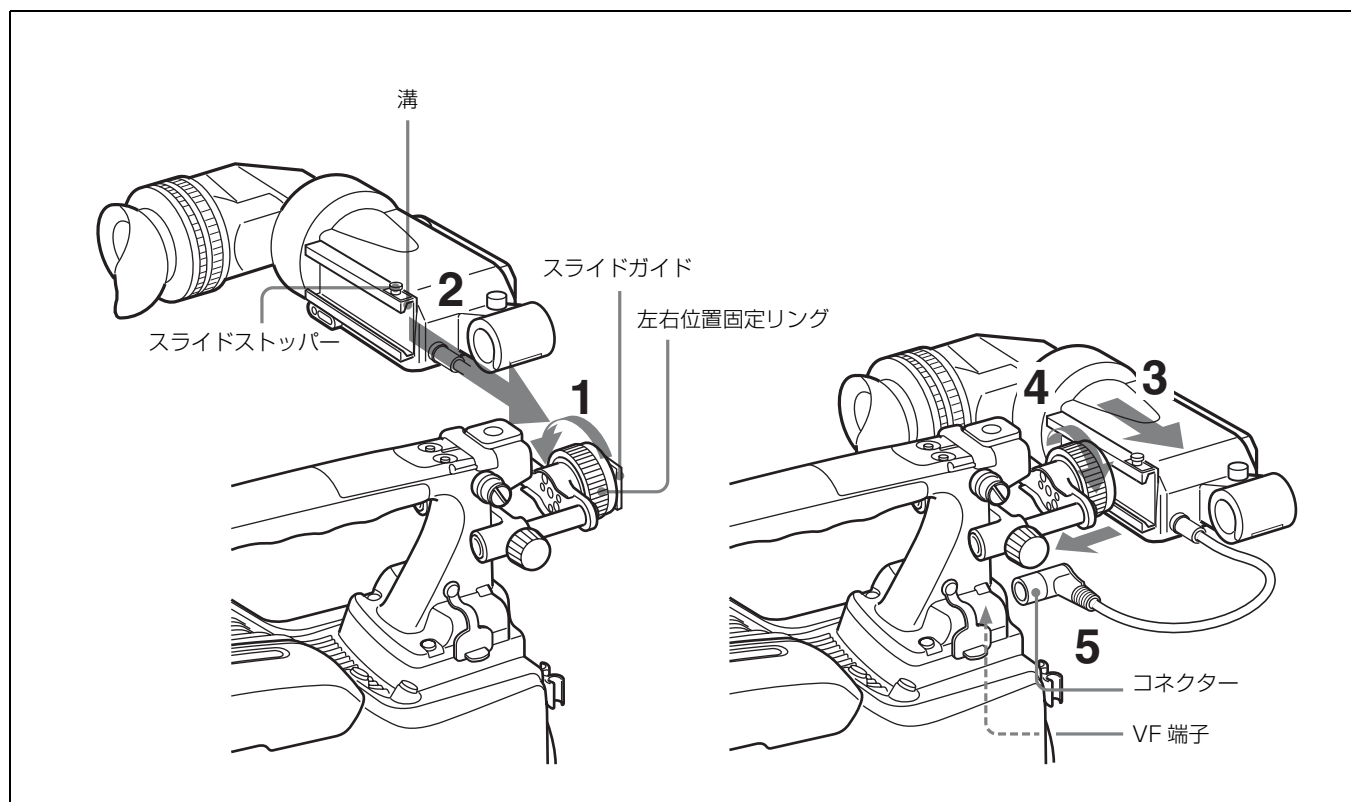
カメラ／カムコーダーに取り付けたレコーダーが、節電状態になっているときオレンジ色に点灯します。

⑰ (注意) ランプ

カメラ／カムコーダーがある特定の状態になったときオレンジ色に点灯します。どの状態で点灯させるかは、カメラ／カムコーダーで設定できます。

◆ (注意) ランプが点灯する条件を設定／確認する方法については、使用しているカメラ／カムコーダーのマニュアルをご覧ください。

カメラ／カムコーダーに取り付ける



⚠ 注意

ビューファインダーを取り付けたあと、接眼レンズを太陽に向けて放置しないでください。太陽光が接眼レンズを通してビューファインダー内部に焦点を結び、火災の原因となることがあります。

- 1 カメラ／カムコーダーの左右位置固定リングをゆるめる。
- 2 本機裏側の溝をカメラ／カムコーダー前面のスライドガイドにはめる。
- 3 本機を矢印の方向にスライドさせる。
- 4 本機を左右にスライドして取り付け位置を決め、カメラ／カムコーダーの左右位置固定リングを締める。
- 5 コネクターをカメラ／カムコーダーのVF 端子に差し込む。

取りはずすときは

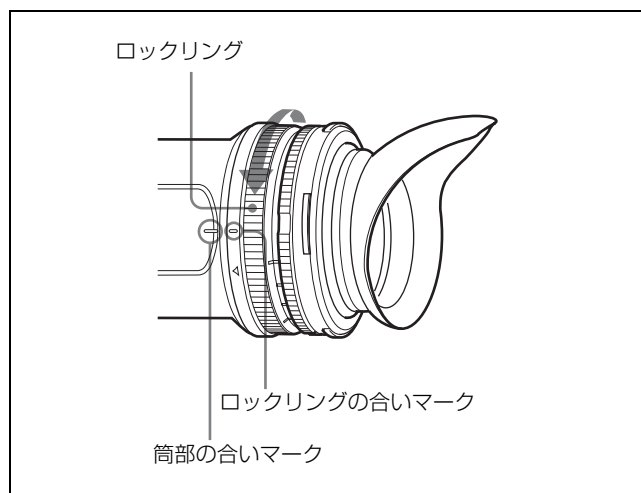
取り付け操作の手順を逆に実行します。本機をカメラ／カムコーダーから抜き取るときは、スライドストッパーを引き上げてください。

アイピース部を取りはずす

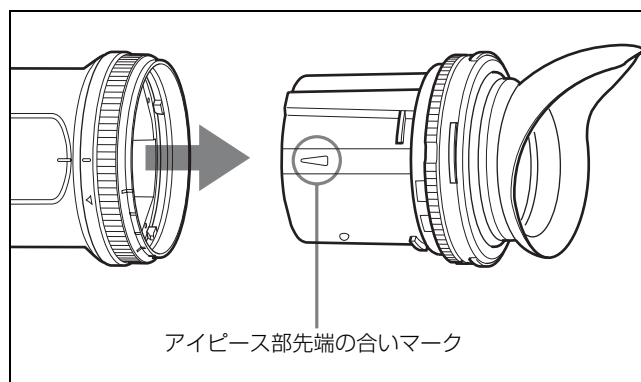
ビューファインダーから目を離して撮影するような場合は、アイピース部をはずすと、画面全体が見やすくなります。画面やミラーをクリーニングするときや、市販の MC フィルターなどを取り付けるときも、アイピース部を取りはずします。

◆ クリーニングおよび市販の MC フィルターなどの取り付けについて詳しくは、「画面や内部をクリーニングする」（10 ページ）をご覧ください。

- 1 ロックリングを反時計方向いっぱいに回して、ロックリングの合いマークと本機筒部の合いマークを合わせる。



- 2 アイピース部を抜き取る。

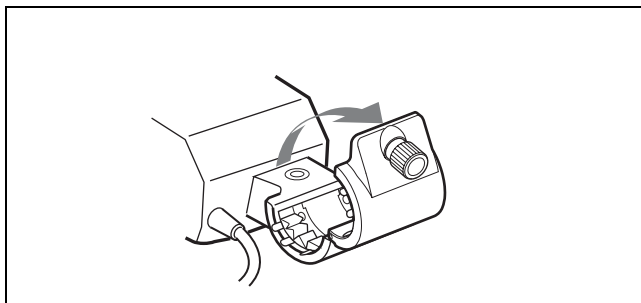


再び取り付けるには

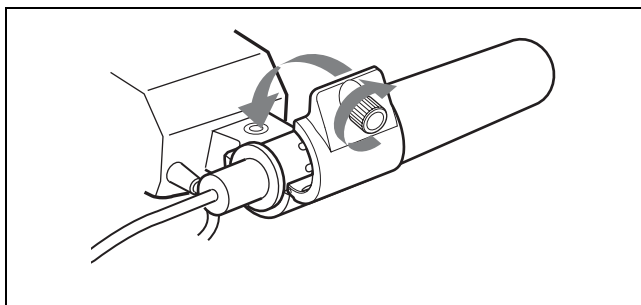
- 1 ロックリングの合いマークと、本機筒部の合いマークを合わせる。
- 2 アイピース部先端の合いマーク（上記手順 2 を参照）をロックリングの合いマークに合わせて、アイピース部を本機筒部に差し込む。
- 3 ロックリングを時計方向いっぱいに回し、ロックリングの「LOCK」表示の上の矢印を、本機筒部の合いマークに合わせる。

マイクを取り付ける

- 1 本機のマイクホルダーのネジをゆるめて開く。



- 2 マイクホルダーにマイクを取り付け、マイクホルダーを閉じてネジを締める。
細身のマイクを使うときは、マイクにマイクロホンスペーサー（マイクに付属）を取り付ける。



- 3 マイクの接続コネクタを、カメラ／カムコーダーのMIC 端子か、カメラアダプターの MIC IN 端子に差し込む。

マイクをカメラアダプターに接続する場合は、マイク切り換えスイッチを設定する必要があります。

◆ 詳しくは、使用しているカメラアダプターのマニュアルを参照してください。

画面や内部をクリーニングする

本機の画面や内部をクリーニングするときは、本機をカメラ／カムコーダーから取りはずし、内部の部品を傷つけないように充分注意して行ってください。

◆ 本機をカメラ／カムコーダーから取りはずす方法については、「カメラ／カムコーダーに取り付ける」（8 ページ）の手順を参考にしてください。

画面やミラーの表面からほこりを取り除くときは

ブロアーをお使いください。

レンズをクリーニングするときは

市販のレンズクリーナーをお使いください。

ご注意

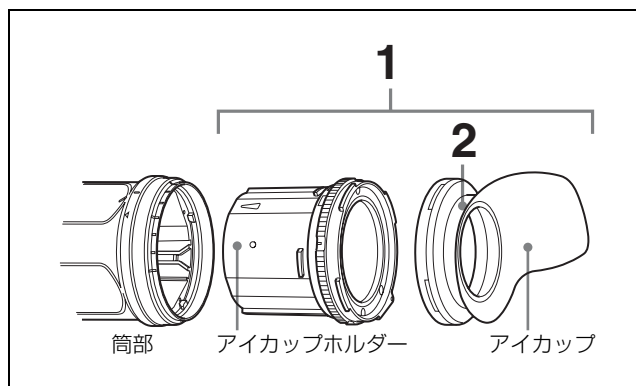
- ・ シンナーなどの溶剤は、いっさい使わないでください。
- ・ 防滴のため、アイカップは必ず取り付けてください。

アイピース部を分解するには

- 1 本機の筒部から、アイピース部を取りはずす。

◆ 取りはずしかたについては、「アイピース部を取りはずす」（9 ページ）をご覧ください。

- 2 アイカップホルダーからアイカップをはずす。



特殊環境使用後のアフターケア

海辺やほこりの多い地域、温泉地などの取材から帰ってきたときには、次に示す項目をチェックすることを推奨します。

- 1** セットの中に入っている砂やほこりをエアーブラシ等で慎重に取り除く。
- 2** 海水中の塩分や温泉中の硫黄分が外装の非塗装面に付着すると、白く腐食することがある。付着した場合はアルコール等で速やかにクリーニングする。
- 3** コネクターの接続面をクリーニングする。
- 4** 一般動作チェックを行い、正常に動作することを確認する。

M52 規格の市販のパーツを取り付ける

アイカップフォルダーに、M52 規格の市販のプロテクトフィルターやクローズアップレンズなどを取り付けることができます。

取り付けかたについて詳しくは、ソニーのサービス担当者または営業担当者にご相談ください。

仕様

一般

電源	DC 10.5 ~ 17 V
消費電力	4 W
動作温度	- 20 °C ~ + 45 °C
保存温度	- 20 °C ~ + 60 °C
最大外形寸法	246 × 76 × 200 mm (幅 / 高さ / 奥行き)
質量	610 g

性能

ブラウン管	白黒、2 型
水平解像度	480TV 本 (画面中心部)
信号方式	BTA-S001 および SMPTE-274M 規格準拠
ビデオ入力	1.0 V _{p-p} ± 6 dB、75 Ω 終端
表示ランプ	TALLY/REC、BATT、SAVE、!

付属品

オペレーションマニュアル (1)

別売品

ビューファインダー回転収納機構 BKW-401

関連製品

HD カラーカメラ HDC1500 シリーズ
HD カムコーダー HDW-700 シリーズ

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。故障
その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証
期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承
ください。

For the customers in the U.S.A.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses, and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio communications. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation. If this equipment does cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on, the user is encouraged to try to correct the interference by one or more of the following measures:

- Reorient or relocate the receiving antenna.
- Increase the separation between the equipment and receiver.
- Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
- Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

You are cautioned that any changes or modifications not expressly approved in this manual could void your authority to operate this equipment.

For the customers in Europe

This product with the CE marking complies with the EMC Directive issued by the Commission of the European Community.

Compliance with this directive implies conformity to the following European standards:

- EN55103-1 : Electromagnetic Interference(Emission)
- EN55103-2 : Electromagnetic Susceptibility(Immunity)

This product is intended for use in the following Electromagnetic Environments: E1 (residential), E2 (commercial and light industrial), E3 (urban outdoors), E4 (controlled EMC environment, ex. TV studio).

The manufacturer of this product is Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.

The Authorized Representative for EMC and product safety is Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Germany. For any service or guarantee matters please refer to the addresses given in separate service or guarantee documents.

Pour les clients européens

Ce produit portant la marque CE est conforme à la Directive sur la compatibilité électromagnétique (EMC) émise par la Commission de la Communauté européenne. La conformité à cette directive implique la conformité aux normes européennes suivantes :

- EN55103-1 : Interférences électromagnétiques (émission)
- EN55103-2 : Sensibilité électromagnétique (immunité)

Ce produit est prévu pour être utilisé dans les environnements électromagnétiques suivants : E1 (résidentiel), E2 (commercial et industrie légère), E3 (urbain extérieur) et E4 (environnement EMC contrôlé, ex. studio de télévision).

Le fabricant de ce produit est Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japon.

Le représentant autorisé pour EMC et la sécurité des produits est Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Allemagne. Pour toute question concernant le service ou la garantie, veuillez consulter les adresses indiquées dans les documents de service ou de garantie séparés.

Für Kunden in Europa

Dieses Produkt besitzt die CE-Kennzeichnung und erfüllt die EMV-Richtlinie der EG-Kommission.

Angewandte Normen:

- EN55103-1: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störaussendung)
- EN55103-2: Elektromagnetische Verträglichkeit (Störfestigkeit)

Für die folgenden elektromagnetischen Umgebungen: E1 (Wohnbereich), E2 (kommerzieller und in beschränktem Maße industrieller Bereich), E3 (Stadtgebiet im Freien) und E4 (kontrollierter EMV-Bereich, z.B. Fernsehstudio).

Der Hersteller dieses Produkts ist Sony Corporation, 1-7-1 Konan, Minato-ku, Tokyo, Japan.

Der autorisierte Repräsentant für EMV und Produktsicherheit ist Sony Deutschland GmbH, Hedelfinger Strasse 61, 70327 Stuttgart, Deutschland. Bei jeglichen Angelegenheiten in Bezug auf Kundendienst oder Garantie wenden Sie sich bitte an die in den separaten Kundendienst- oder Garantiedokumenten aufgeführten Anschriften.

Table of Contents

- Outline 15**
- Location and Function of Parts 16**
- Attaching the Viewfinder to a Camera/Camcorder 18**
 - Detaching the Viewfinder 18
- Detaching the Eyepiece 19**
 - Refitting the Eyepiece 19
- Attaching a Microphone 20**
- Cleaning the Screen or Interior 20**
 - Disassembling the Eyepiece for Cleaning 20
 - Check the Viewfinder after Using it in Harsh Environments 21
- Attaching a Commercially Available M52 Standard Protecting Filter 21**
- Specifications 22**

Outline

The HDVF-200 HD Electronic Viewfinder is a 2-type screen viewfinder designed for use with high-definition color video cameras/camcorders. It has the following features.

Multiscan

In addition to the 60i format, formats such as 24PsF and 50i are supported for control signals from the camera/camcorder.

High-performance CRT

- Quick-start type (The image appears as soon as the camera/camcorder is turned on.)
- Enhanced resolution
- Reduced flare

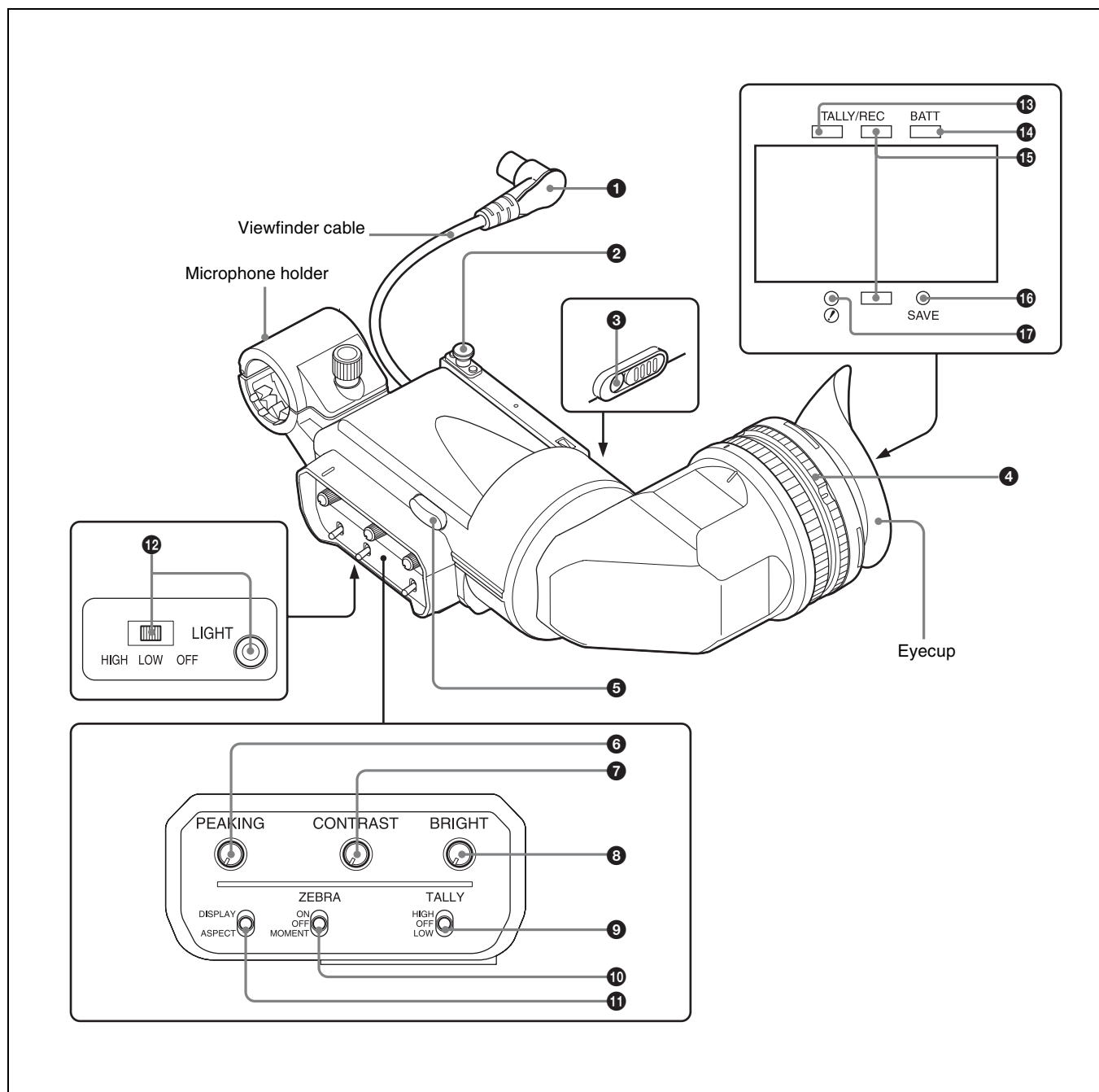
Marker indication

When the camera/camcorder setting allows the center marker or safety zone marker indication, the viewfinder can set the marker indication on or off.

Removable eyepiece

The eyepiece can be detached and the screen viewed. You can clean dust from the screen or the mirror by detaching the eyepiece.

Location and Function of Parts



1 Plug

Connect to the VF connector on the camera/camcorder.

2 Stopper

Prevents the viewfinder from coming off the camera/camcorder when it is slid from side to side.

3 Tally indicator (rear)

Lights up when the camera/camcorder receives a tally control signal. This indicator can be covered when not in use.

4 Diopter adjustment ring

Allows for optimal focus adjustment.

⑤ Tally indicator (front)

Lights up when the camera/camcorder receives a tally control signal. Set the TALLY switch ⑨ to OFF when not in use. The brightness can also be adjusted with the TALLY switch ⑨.

⑥ PEAKING control

Turning this control clockwise adjusts the picture sharpness, and makes focusing easier. This control has no effect on the output signals of the camera/camcorder.

⑦ CONTRAST control

Adjusts the contrast of the screen. This control has no effect on the output signals of the camera/camcorder.

⑧ BRIGHT control

Adjusts the brightness of the screen. This control has no effect on the output signals of the camera/camcorder.

⑨ TALLY switch

Controls the tally indicator ⑤ located on the front of the viewfinder.

HIGH: The tally indicator brightness is set to high.

OFF: The tally indicator is disabled.

LOW: The tally indicator brightness is set to low.

⑩ ZEBRA (zebra pattern) switch

Controls the zebra pattern display on the viewfinder screen as follows:

ON: A zebra pattern appears and stays.

OFF: The zebra pattern disappears.

MOMENT: A zebra pattern appears and stays for about 5 seconds.

⑪ DISPLAY/ASPECT switch

Turns the marker indication on and off, and switches between 4:3 and 16:9 aspect ratios for viewfinder screen display.

DISPLAY: When the marker indication is enabled with the camera/camcorder, the marker indication on the viewfinder screen turns on and off every time you push the switch up to this position.

ASPECT: Each push of the switch down to this position toggles the mask display on and off.

⑫ LIGHT switch and light

The light illuminates the lens, and the switch controls the light as follows.

HIGH: Brighter

LOW: Darker

OFF: Turns the light off.

⑬ TALLY indicator (green)

Lights up when the camera/camcorder receives a green tally control signal from the camera control unit.

⑭ BATT indicator

Starts flashing in red when the battery voltage supplied to the camera/camcorder drops below the minimum level, and stays lit when the battery is exhausted.

To prevent interruption during operation, replace the battery as soon as this indicator starts flashing. The level at which the indicator starts flashing can be set on the camera/camcorder.

For more details, see the manual supplied with your camera/camcorder.

⑮ TALLY/REC indicator (red)

Depending on the status, this indicator will light up or flash in red.

When lit:

- The image shot by the camera/camcorder is being recorded.
- A red tally control signal has been received from the camera control unit.

Note

This indicator will be brighter than usual for a moment after it is first lit. This is only a warning, and not a malfunction.

When flashing: The servo system of the VTR attached to the camera/camcorder is unlocked.

For more details on the status by which the TALLY/REC indicator will light or flash, see the manual supplied with your camera/camcorder.

⑯ SAVE indicator

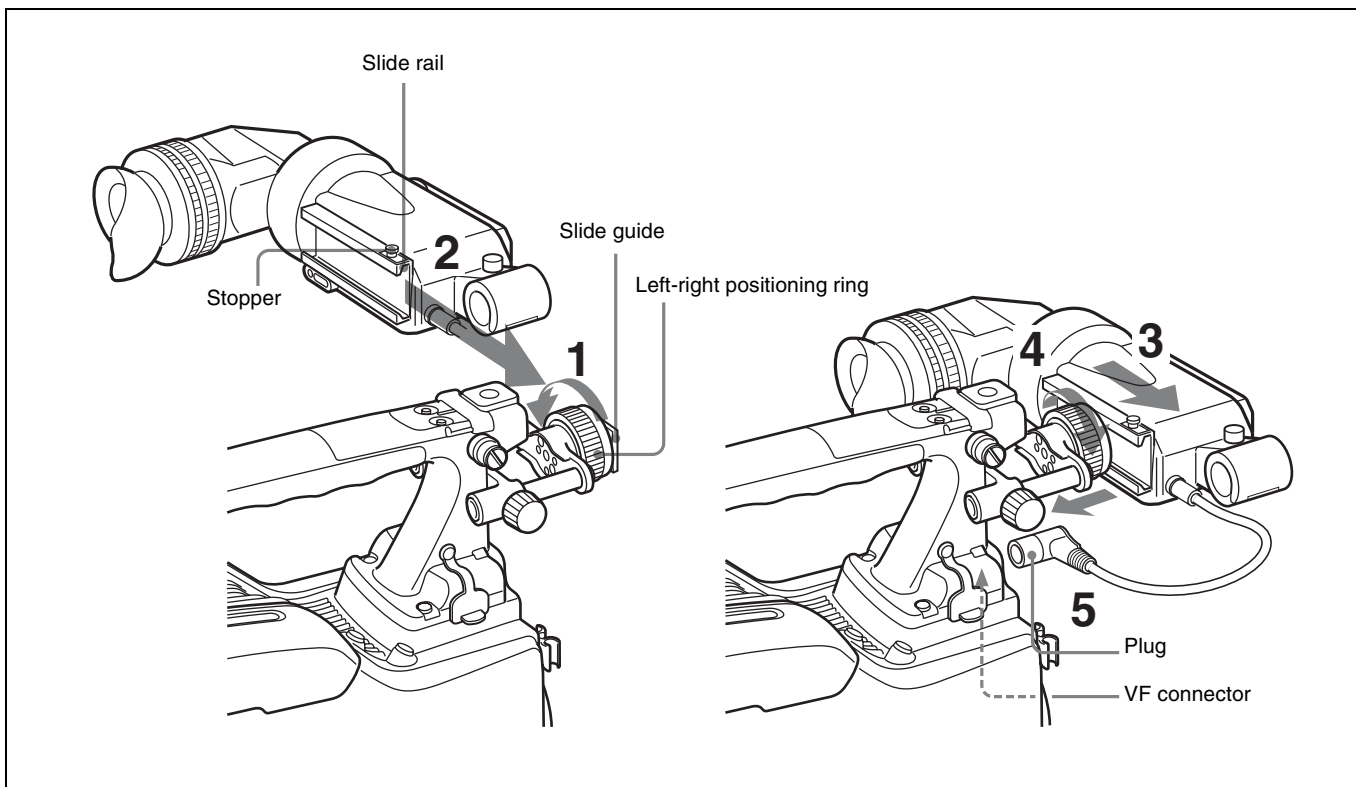
Lights in orange when the recorder attached to the camera/camcorder is set to power save mode.

⑰ ⚠ (warning) indicator

Lights in orange when the camera/camcorder is used under certain conditions. These conditions can be specified on the camera/camcorder.

For more details on specifying or checking the conditions by which the ⚠ indicator will light up, see the manual supplied with your camera/camcorder.

Attaching the Viewfinder to a Camera/Camcorder



Caution

When the viewfinder is attached, do not leave the camera (or the camcorder) with the eyepiece facing the sun. Direct sunlight can enter through the eyepiece, be focused in the viewfinder and cause fire.

- 1 Loosen the left-right positioning ring on the camera/camcorder.
- 2 Insert the slide guide which is located on the front of the camera/camcorder into the slide rail which is located on the back of the viewfinder.
- 3 Slide the viewfinder in the direction of the arrow.
- 4 Position the viewfinder by sliding it from side to side, and tighten the left-right positioning ring on the camera/camcorder.
- 5 Connect the plug to the VF connector on the camera/camcorder.

removing the viewfinder from the camera/camcorder, pull up the stopper.

Detaching the Viewfinder

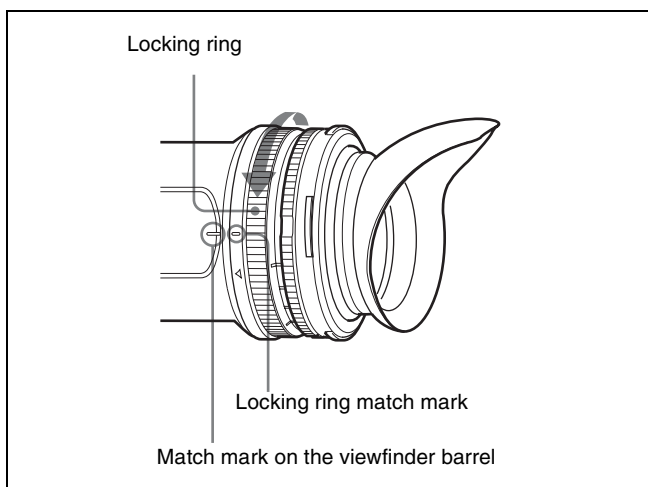
To detach the viewfinder from the camera/camcorder, conduct the attachment procedure in reverse. When

Detaching the Eyepiece

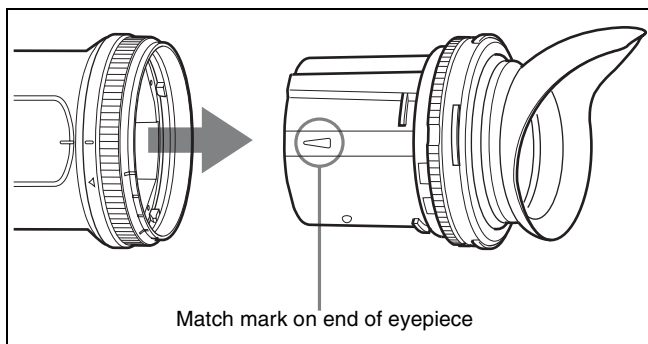
Detaching the eyepiece gives you a clear view of the screen even with your eye away from the viewfinder. Detach the eyepiece to clean the screen and mirror, and to attach a commercially available MC filter.

For details on cleaning the viewfinder or attaching a commercially available MC filter, see “Cleaning the Screen or Interior” on page 20.

- 1 Turn the eyepiece locking ring fully counterclockwise to line up the red match mark on the locking ring on the viewfinder barrel.



- 2 Detach the eyepiece.



Refitting the Eyepiece

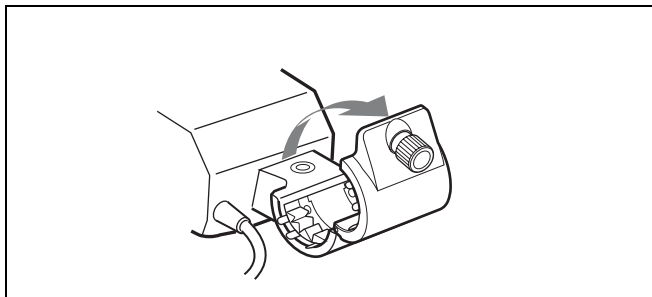
- 1 Align the match mark on the eyepiece locking ring with that on the viewfinder barrel.
- 2 Align the match mark on the end of the eyepiece (*see step 2 above*) with that of the eyepiece locking ring, then insert the eyepiece into the viewfinder barrel.

- 3 Turn the eyepiece locking ring clockwise until its “LOCK” indication arrow points to the match mark on the viewfinder barrel.

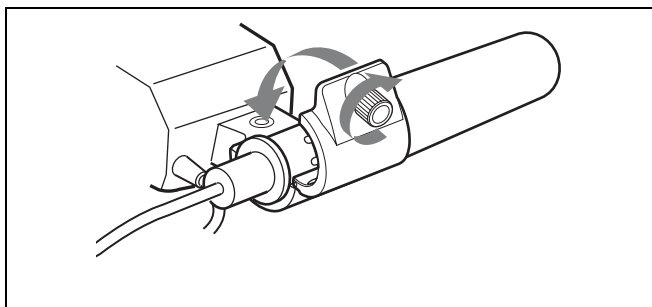


Attaching a Microphone

- 1 Loosen the screw of the microphone holder and open the holder.



- 2 Attach the microphone to the microphone holder, then close the holder and tighten the screw. When necessary to use a slender microphone, attach a microphone spacer (supplied with the microphone) to the microphone beforehand.



- 3 Insert the microphone plug into the MIC connector on the camera/camcorder, or the MIC IN connector on the camera adaptor.

When connecting the microphone to the camera adaptor, you will need to set the microphone selector.

For details, see the manual supplied with your camera adaptor.

Cleaning the Screen or Interior

When cleaning the screen or the interior of the viewfinder, detach the viewfinder from the camera/camcorder, then clean it taking care not to damage the components.

For information about detaching the viewfinder from the camera/camcorder, see the procedure explained in “Attaching the Viewfinder to a Camera/Camcorder” on page 18.

To remove dust from the screen or the mirror

Use a dust blower.

To clean the lens

Use a commercially available lens cleaner.

Notes

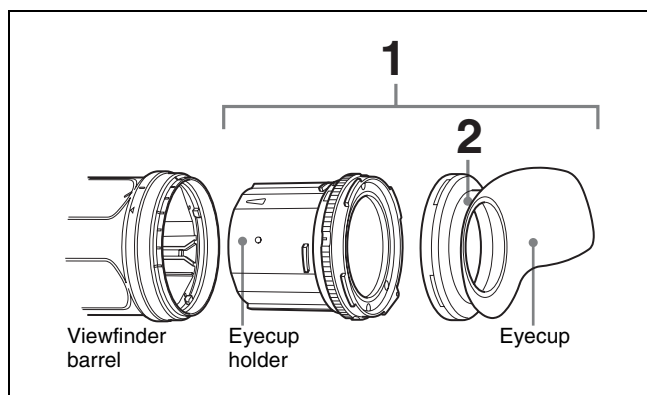
- Do not use organic solvents such as thinners.
- To protect the eyepiece from moisture and prevent the protective filter from coming off, be sure to always attach the eyecup.

Disassembling the Eyepiece for Cleaning

- 1 Detach the eyepiece from the viewfinder barrel.

For the detaching procedure, see “Detaching the Eyepiece” on page 19.

- 2 Remove the eyecup from the eyecup holder.



Check the Viewfinder after Using it in Harsh Environments

Check the following points after using the viewfinder in a harsh environment such as a beach, a dusty area, or a hot spring resort.

- 1** Use an airbrush to carefully remove any dust or sand from inside the viewfinder.
- 2** Salt from seawater or sulfur from hot springs can result in whitish corrosion on the non-painted surfaces of the viewfinder. Use a cleaning solution such as ethanol to remove any adhering salt or sulfur from the non-painted surfaces as soon as possible.
- 3** Clean the contacts of the connector.
- 4** Check that the viewfinder is working correctly.

Attaching a Commercially Available M52 Standard Protecting Filter

Commercially available accessories such as protecting filters or close-up lenses can be attached to the eyecup holder. For details on how to attach, consult your Sony representative.



Specifications

General

Power requirements	10.5 to 17 V DC
Power consumption	4 W
Operating temperature	−20°C to +45° C (−4°F to +113°F)
Storage temperature	−20°C to +60°C (−4°F to 140°F)
External dimensions	246 × 76 × 200 mm (9 ³ / ₄ × 3 × 7 ⁷ / ₈ inches) (w/h/d)
Mass	610 g (1 lb 5 oz)

Performance

CRT	2-type monochrome
Horizontal resolution	480 TV lines (at center)
Signal system	Conforming to BTA-S001 and SMPTE-274M standards
Video input	1.0 Vp-p±6 dB, 75 Ω terminated
Indicators	TALLY/REC, BATT, SAVE, 

Accessories

Operation manual (1)

Accessories not supplied

BKW-401 Viewfinder Rotation Bracket

Related equipment

HDC1500 series HD Color Video Camera
HDW-700 series HD Camcorder

Design and specifications are subject to change without notice.

Note

Always verify that the unit is operating properly before use. SONY WILL NOT BE LIABLE FOR DAMAGES OF ANY KIND INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, COMPENSATION OR REIMBURSEMENT ON ACCOUNT OF THE LOSS OF PRESENT OR PROSPECTIVE PROFITS DUE TO FAILURE OF THIS UNIT, EITHER DURING THE WARRANTY PERIOD OR AFTER EXPIRATION OF THE WARRANTY, OR FOR ANY OTHER REASON WHATSOEVER.

このマニュアルに記載されている事柄の著作権は当社にあり、説明内容は機器購入者の使用を目的としています。従って、当社の許可なしに無断で複写したり、説明内容（操作、保守等）と異なる目的で本マニュアルを使用することを禁止します。

The material contained in this manual consists of information that is the property of Sony Corporation and is intended solely for use by the purchasers of the equipment described in this manual.

Sony Corporation expressly prohibits the duplication of any portion of this manual or the use thereof for any purpose other than the operation or maintenance of the equipment described in this manual without the express written permission of Sony Corporation.

For Customer in China

根据中华人民共和国信息产业部第39号令《电子信息产品污染控制管理办法》及标准中要求的“有毒有害物质或元素名称及含量”等信息，本产品相关信息请参考以下链接：

<http://pro.sony.com.cn>

制造商：索尼公司
地原产地：日本
总经销商：索尼（中国）有限公司
进口商地址：北京市朝阳区东三环北路霞光里18号佳程大厦A座25层

出版日期：2008年10月

Sony Corporation

<http://www.sony.net/>

HDVF-200 (SY)
3-875-453-02(1)



この説明書は、再生紙を使用しています。
Printed on recycled paper.

Printed in Japan
2008.10.13
© 2008